

2011 年を振り返って

2011 年の 1 月には [Diary/2011-1-1](#) なことを思っていたらしい、とか振り返りながら、

リコンフィギュラブルプロセッサを活用するためのミドルウェアを実現する手法を特に言語設計に重心をおいて研究しようと思っています。

すっかり、この日記の内容は忘れてたけど、今年主に取り組んでいた内容としては、

- ・粗粒度な再構成可能ストリーム処理プロセッサアーキテクチャ
- ・GPU に MPI 埋め込み可能なプログラミングフレームワーク
- ・Java を HDL に変換する JavaRock

と、まさに、そんな一年。

ちなみに、コーヒーの自家焙煎は叶わなかったけど、ネルドリップをはじめました。

あらためて日記を読みながら、今年一年は、何かといろいろあったのだなあ、と。たとえば、まわりで、6 組が結婚している、とか。

いろいろな人、主にリコンフィギュラブル界隈の人と、ゆっくりお話しをする機会が随分とあって、楽しかったし、刺激を受けた。

... といいことばかりではなくて、がんばった期間のあとは、同じくらいの期間、だらっとしていたりとか、コンテキスト切り替えは上手くなかったようだ。

プライベートでは何かあったかな ... とにかく、よく飲んだ。

チェス

子供とチェス。

目的関数のないランダム探索 (ルールは守っている) の弱さというのを目の当たりに。